

- | | |
|--|-------------------------------------|
| 高知市 健康増進課
☎088-803-8005 | 土佐町 健康福祉課
☎0887-82-0442 |
| 室戸市 保健介護課
☎0887-22-3100 | 大川村 保健福祉課
☎0887-84-2211 |
| 安芸市 市民課(健康ふれあい係)
☎0887-32-0300 | いの町 ほけん福祉課
☎088-893-3811 |
| 南国市 保健福祉センター
☎088-863-7373 | 仁淀川町 保健福祉課
☎0889-35-0888 |
| 土佐市 健康づくり課
☎088-852-1113 | 中土佐町 健康福祉課
☎0889-52-2662 |
| 須崎市 健康推進課
☎0889-42-1280 | 佐川町 健康福祉課
☎0889-22-7716 |
| 宿毛市 健康推進課
☎0880-62-1235 | 越知町 保健福祉課
☎0889-26-3211 |
| 土佐清水市 健康推進課(保健推進係)
☎0880-82-1121 | 梶原町 保健福祉課
☎0889-65-1170 |
| 四万十市 本庁/健康推進課(健康増進係)
☎0880-34-1115 | 日高村 健康福祉課
☎0889-24-5197 |
| 四万十市 西土佐総合支所/保健課(保健係)
☎0880-52-1132 | 津野町 総合保健福祉センター里楽
☎0889-55-2151 |
| 香南市 健康対策課
☎0887-50-3011 | 四万十町 健康福祉課(がん検診担当)
☎0880-22-3115 |
| 香美市 健康介護支援課
☎0887-52-9282 | 大月町 保健介護課
☎0880-73-1365 |
| 東洋町 住民課
☎0887-29-3394 | 三原村 住民課
☎0880-46-2111 |
| 芸西村 健康福祉課(保健センター)
☎0887-33-4156 | 黒潮町 健康福祉課(大方地域)
☎0880-43-2836 |
| 本山町 健康福祉課
☎0887-70-1060 | 黒潮町 地域住民課(佐賀地域)
☎0880-55-7373 |
| 大豊町 地域福祉課(健康づくり班)
☎0887-72-0450 | 中芸広域連合 保健福祉課
☎0887-38-8212 |

R5年1月現在

市町村が行うがん検診では、色々な検診を一緒に受けられるよ!



特定健診も一緒に受けられるパターンもあるみたいよ!
 1回で済むやったらめんどくないやか!
 はよう申し込まないかな!

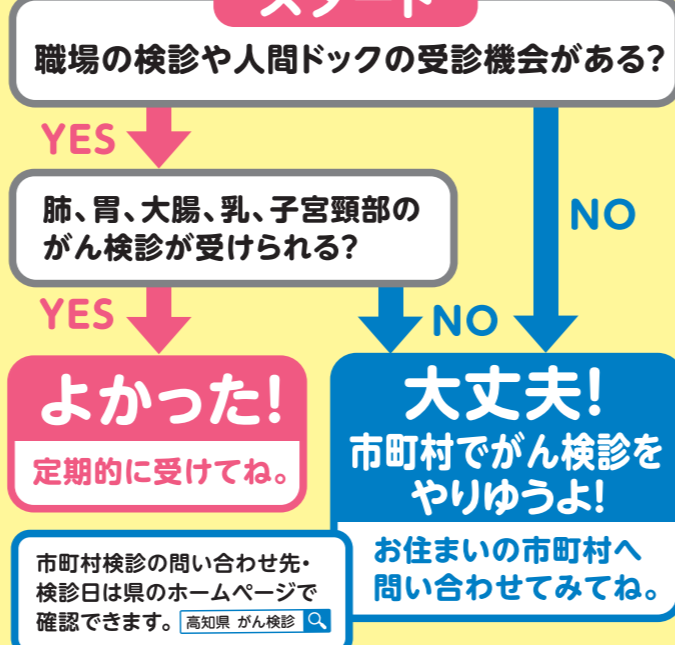
さらに! 市町村がおこなうがん検診はお得です

	市町村集団検診の自己負担額	医療機関での検査代(検診は保険適用外です)
胃	X線 0円~2,000円程度 内視鏡(医療機関検診です) 0円~3,400円程度	約17,000円
肺	0円~ 400円程度	約4,600円
大腸	0円~ 800円程度	約4,900円
乳	0円~1,000円程度	約8,500円
子宮頸	0円~1,500円程度	約6,900円

※金額はお住まいの市町村により異なりますので、申し込み時等にご確認ください。

最後に! せっかく検診を受けて、心配なものを見つけても**精密検査**を受けなかったらいかんで!
ちゃんと病院へ行ってよ!

がん検診、どこで受けられるかわかる?



若いき大丈夫っていう人!
高知県は40~60歳代の死亡率が高いがで。
 がん検診はまだえいって思うちゃあせん?
症状がない時こそ検診が大事で!
ただし!
気になる症状がある人は、検診を待たずにすぐに病院へ行かないかんで!

20~30歳代女性
 「まだがん検診は関係ないき」「恥ずかしいき」と思っていませんか。子宮頸がんは**若い世代でも発症しやすいがん**です。
必ず受診してほしい検診
 ●子宮頸がん(2年に1回)

40歳代女性
 あわただしい毎日で自分のことはつい後回しにしていますか。**発症が急増する乳がん**をはじめ、5つのがん検診を受診しましょう。
必ず受診してほしい検診
 ●乳がん(2年に1回) ●子宮頸がん(2年に1回)
 ●肺がん(毎年) ●胃がん(毎年) ●大腸がん(毎年)

50歳代女性
 50代は、女性の身体が大きく変わる年代です。**がんで死亡する人の数も大きく増加**します。
必ず受診してほしい検診
 ●乳がん(2年に1回) ●子宮頸がん(2年に1回)
 ●肺がん(毎年) ●胃がん(毎年又は2年に1回) ●大腸がん(毎年)

60歳以上女性
 がんにかかったら治らないと思いませんか?
がんは治る病気です。
必ず受診してほしい検診
 ●乳がん(2年に1回) ●子宮頸がん(2年に1回)
 ●肺がん(毎年) ●胃がん(毎年又は2年に1回) ●大腸がん(毎年)

こんにちは。
けんしん太郎です!
 みんなの健康を願って毎日奔走しています。家宝の健康虫めがねで、検診を忘れていたりしている人を見つけ、声をかけて回っています。
 健康維新の志士 けんしん太郎くん

40歳代男性
 高知県では働き盛りの男性の死亡率が全国よりも高く、**40歳代の死亡原因の1位はがん**です。がんは高齢者だけの病気ではありません。
毎年必ず受診してほしい検診
 ●肺がん ●胃がん ●大腸がん

50歳代男性
 50代はまさに“がん年齢”。「忙しい」「面倒」といって、検診を後まわしにしていますか。少しの時間を惜しんで一生の後悔をしないでください。
必ず受診してほしい検診
 ●肺がん(毎年) ●胃がん(毎年又は2年に1回) ●大腸がん(毎年)

60歳以上男性
 60歳を過ぎるとがんになる人は激増します。自覚症状がない早期のうちに発見するために、検診を必ず受けてください。
必ず受診してほしい検診
 ●肺がん(毎年) ●胃がん(毎年又は2年に1回) ●大腸がん(毎年)

みんなちゃんと受けゆうで!
 高知県 **がん検診 受診率向上 キャンペーン**

ちゃんと知っちゃう!?
がん検診

日本では **1/2** 2人に1人ががんになっています。

早期発見、早期治療で **90%** 以上が治ります。

市町村が行うがん検診なら **安く、複数の検診を一緒に受けることができます。**

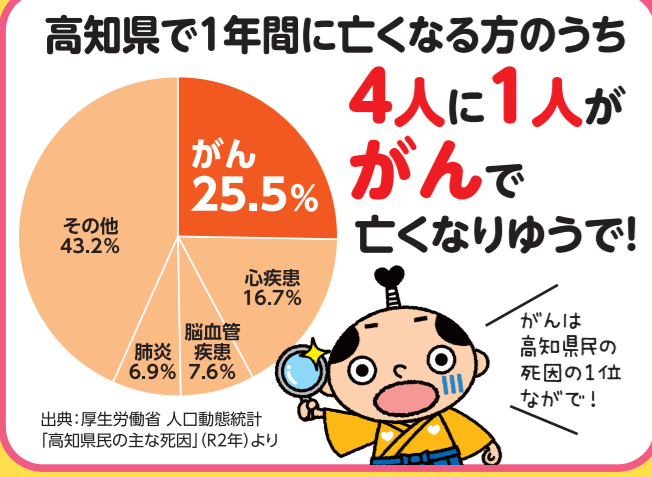


市町村検診の問合せ先・検診日は、県のホームページで確認できます。
 高知県 がん検診

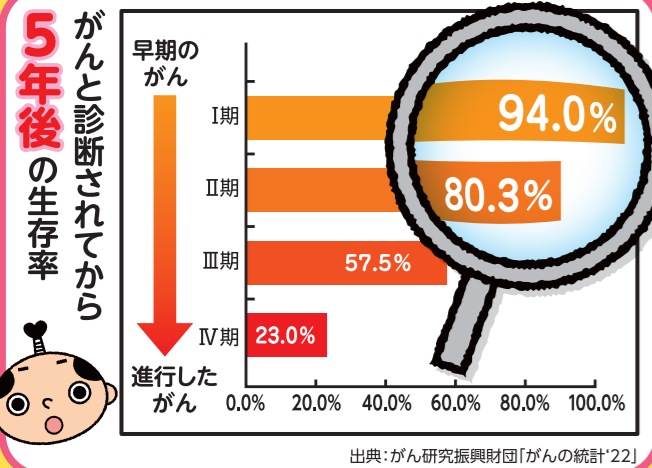


高知家の健康

知っちゃう?
「私はがんにならない」
「大丈夫」って思いゆう人!



けんと 早く見つけて治療することで、治る確率はグンとアップするがで!



みんな!
定期的ながん検診受けてよ!
5つのがん検診を案内するで!



40歳以上の男女
1年に1回

肺がん検診

高知県民の中で
死亡率が一番高い

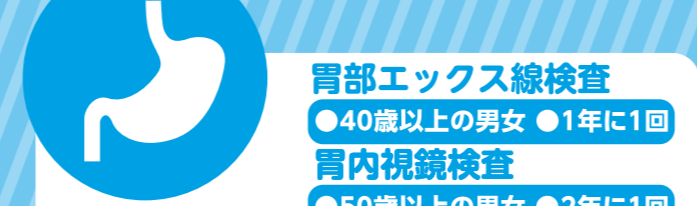
男性は女性の2~3倍も肺がんになる人が多く、40歳代から増加し始め、高齢になるほど肺がんになる人が多くなります。喫煙歴のある40歳以上の方は、特に注意が必要です。

タバコを吸う方
タバコを吸う人は吸わない人に比べて、**男性で約4倍、女性で約3倍**、肺がんになりやすいことがわかっています。

出典:喫煙の健康影響に関する検討会編「喫煙の健康影響に関する検討会報告書」(H28年8月)より

検査内容 胸部エックス線検査

- 肺全体をエックス線で撮影します。
- 検査時間は数分で、痛みなどありません。



胃部エックス線検査
●40歳以上の男女 ●1年に1回
胃内視鏡検査
●50歳以上の男女 ●2年に1回

胃がん検診

高知県で患者数が一番多いがん

高知県で最も患者数が多いがんです。亡くなる人も肺がんに次いで多くなっています。

検査内容 胃部エックス線検査

- バリウム(造影剤)と胃をふくらます薬(発泡剤)を飲んで、胃の中の粘膜を観察する検査です。
- 検査時間は数分で、痛みなどありません。

検査内容 胃内視鏡検査

- 細長い管(スコープ)を口(経口)または鼻(経鼻)から挿入し、直接胃の粘膜を観察する方法です。
- 前処理と検査で30分程度はかかります。
※一部の市町村で実施中



40歳以上の男女
1年に1回

大腸がん検診

早期発見で100%近く完治します

食生活の欧米化で大腸がんにかかる人は増加傾向です。40歳代から増加し始め、高齢になるほど多くなります。大腸がんは早期に発見できれば、内視鏡的切除や手術などで100%近く完治できることが分かっています。

検査内容 便潜血検査(検便)

- 採便容器をもらい、2日分の便を自分で取って提出するだけのカンタンな検査です。
- 大腸内の出血の有無を調べます。



40歳以上の女性
2年に1回

乳がん検診

高知県の女性で最も多いがんです

乳がんにかかる人や、乳がんで亡くなる人が近年急速に増えています。若い年齢で発症するのが特徴で、30歳代から増え始め、40歳代で急増し、40~50歳代が罹患のピークです。

乳がんは自分で早期に発見することもできます!

毎月のセルフチェック

見てチェック!
乳房を鏡に映し、両腕を上げたり下げたり上半身を左右にひねったりして乳房全体を見ます。

触ってチェック!
仰向けや身体を起こした状態で、胸やわきの下を手で触って、しこりや腫れがないか調べます。

検査内容 マンモグラフィ

- 乳房をプラスチック板ではさんでエックス線で撮影する、おっぱいのレントゲン検査です。生理前にはホルモンの関係で乳房が張って痛む場合もあるので、生理が始まってから2~3日目以降に受けると良いでしょう。



20歳以上の女性
2年に1回

子宮頸がん検診

20歳代でのがんの発見が急増中

子宮頸がんの主な原因は、性交渉により感染するヒトパピローマウイルスです。このウイルスはありふれたウイルスで、女性の5人に4人が、一生に一度は感染するといわれています。20~30歳代で急増しています。

子宮がんは、胎児を収める子宮体部にできる「子宮体がん」と、子宮の入口の部分にできる「子宮頸がん」とに分かれます。子宮がん検診は通常「子宮頸がん検診」をさします。

検査内容 視診+内診+細胞診検査

- 医師による視診と、子宮の触診による内診、専用のやわらかいブラシでこすって細胞を採取する細胞診の検査をおこないます。
- 検査時間は数分で済み、痛みもほとんどありません。